

# 大曲厚生医療センターだより

発行月日 平成29年5月19日  
発行責任者 後藤伸一

No.25

## 基本理念

私たちは、安全で質の高い  
患者様本位の医療を提供し  
信頼される病院を目指します

## 基本方針

1. 常に医療の質の向上と安全な医療の推進に努め広く医療従事者の育成を行います。
2. 患者様の権利と意思を尊重し、十分な説明と同意に基づく医療を提供します。
3. 地域の医療・保健・福祉施設と緊密に連携し地域医療の充実に努めます。



## ごあいさつ

大曲厚生医療センター

院長 三浦雅人

4月より小野地章一前院長の後任として院長を拝命した消化器科の三浦です。皆様よろしくお願ひ致します。

当院も「大曲厚生医療センター」として3年が経過致しました。お陰様で現在まで病院の運営も順調に推移しており、住民の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

さて、今回の「ごあいさつ」では今後の当院の方向性と社会の動きについて少しご説明したいと思います。

一つ目は「地域医療構想」についてです。これは国が定めた「医療介護総合確保推進法」により都道府県で策定するもので、2次医療圏単位での策定が原則となっております。「地域医療構想」は2025年に向け、病床の機能分化・連携を進めるため、医療機能ごとに2025年の医療需要と病床の必要量を推計し、定めるものとされております。すなわち、病床を急性期・回復期・慢性期に分類し、地域ごとに適正な数の配置にしようとするものです。大仙・仙北地域における調整会議は始まったばかりで、今後どのような配置になるかはまだはっきりしませんが、少なくともしばらくの間は当院には急性期の機能が今まで以上に求められる見通しです。そのため、救急医療や専門的医療の提供をこれまで以上に行うためには、慢性疾患で状態の落ち着いている方には近くのクリニックからの処方をお願いするなどの対応が必要になると思われます。

二つ目はそれに関連して「かかりつけ医」についてです。「かかりつけ医」とは、「体調の管理や、病気の治療・予防など、自分や家族の健康に関して、日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれる医師のこと」とされており、一般には地元の開業医の先生方を指しています。今まで当院における専門外来に長年にわたって通院された住民の方の中には当院をかかりつけ医のように思われている方もいるかもしれませ

ん。しかし、今後「健康長寿」の社会を実現するためには日頃の健康管理を当院のような大きな病院ではなく近くの開業医による「かかりつけ医」が行うことが重要だと考えます。そのためにも現在当院に通院されている皆様にも「かかりつけ医」を見つけて頂き、そのクリニックにご紹介した上で、今まで以上に病診連携を推進していきたいと考えております。

三つ目は当院における「がん診療」についてです。現在まで当院はがん診療拠点病院としてがん医療に積極的に取り組んでまいりましたが、今後はさらにその機能を強化していきたいと考えております。早期胃がんや大腸がんに対する内視鏡治療、腹腔鏡による外科的手術、胸腔鏡による肺がん手術、各種がんに対する抗がん剤による治療や放射線治療などを全て当院で行える体制を充実していきたいと考えております。また、県内二番目に設置された緩和ケア病棟も順調に稼働しておりますので、今まで以上にがん検診、診断、治療から緩和医療まで一貫したがん診療体制を住民の皆様様に提供できればと考えております。

以上のように、社会情勢や医療情勢は大きく変化してきております。当院のスタンスも「住民の健康を守る」から「住民の命を守る」に変化せざるを得ない状況になってきております。今後は、当院でなければできない救急対応、入院処置、専門的検査、手術、がん診療などの機能を強化させる一方、投薬のみの通院などはかかりつけ医に紹介するなどの対応をすすめていきたいと考えております。困った時にはいつでも当院を受診して頂いて構いませんので、住民の皆様には是非ご協力のほどお願い申し上げます。これからも地域の要望に応えるように職員一同努力致しますので、ご支援をよろしくお願ひ致します。

## 患者様の権利

患者様の立場にたった医療を提供するため、以下の権利を尊重します。

1. 人格を尊重されて、丁寧で思いやりのある医療を受ける権利
2. 良質で安全な医療を公平に受ける権利
3. 医療の情報や説明を理解した上で、治療方針を自己決定できる権利
4. 診療に関する情報などのプライバシーを保護される権利
5. セカンドオピニオン（別の医師の意見）を求める権利

JA秋田厚生連

大曲厚生医療センター

秋田県大仙市大曲通町8-65  
TEL 0187-63-2111 (代表)  
FAX 0187-63-5406

ホームページ  
URL <http://www.okmc.jp>  
E-mail [info@okmc.jp](mailto:info@okmc.jp)



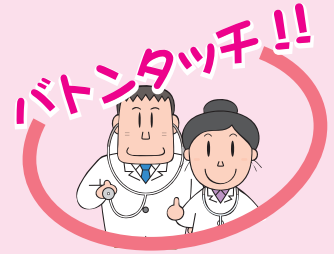






## 「バトンタッチ」

診療部長（耳鼻咽喉科） 本 田 耕 平



前任の横溝道範先生からバトンタッチし2月より赴任いたしました耳鼻咽喉科の本田耕平です。出身は新潟市で秋田大学を平成5年に卒業後、秋田大学耳鼻咽喉科に入局し、大学病院に勤務しておりました。大曲の地は初めてでしたが、地域の方々、病院のスタッフの皆様には、とても優しく受け入れていただき皆様に深く感謝しています。またこの病院で一緒に働いております耳鼻咽喉科の垂石先生、脳外科の柳澤先生、産婦人科の山本先生は秋田大学で同期入学でした。この3名の先生とは奥深いところで繋がっており、大変心強く思っていると同時に私に安心感を与えてくれています。私はこれまで主に頭頸部癌の治療、鼻副鼻腔疾患に対する内視鏡治療などを専門としてきました。頭頸部癌とは口腔、咽頭、喉頭、鼻腔などに生じる癌で、我が国の頭頸部癌の全癌に占める割合は5%ですが、頭頸部癌の治療に関しては、呼吸などの生命予後に直結する機能だけでなく発声言語機能、嚥下摂食機能といったQOLに大きく左右します。治療方法も化学放射線治療、手術治療、分子標的薬など選択枝がありそれぞれ長所、短所があります。画一的な治療選択から近年は、腫瘍の部位、進行度、組織型、患者さん個々の年齢、希望、生活様式、家族のサポートなどを考慮した治療方法を選択する個別化も進んでいます。一人一人に合った治療方法を選択できるよう心がけています。前任の横溝先生も頭頸部癌の治療に力を注いできておりましたが、私も可能な限り大曲市民、県南地区の皆様にも頭頸部癌を含む耳鼻咽喉科疾患に対し、高度な医療を提供できる体制作りを目標としています。そのため他科やりハビリテーションに関わるSTや看護師とのチーム医療連携を強化していきたいと考えています。また当院4階テラスにスギ花粉計測器を設置し病院ホームページにスギ花粉飛散状況を公開しています。興味のある方はご覧いただければ幸いです。今後ともよろしく願いいたします。

## トピックス

### 「新規治療薬」について



副院長（内科） 仁 村 隆



医療は日々進歩しており、「トピックス」には事欠きませんが、特に当科（血液・腎・膠原病内科）では、関節リウマチ領域における「生物学的製剤」や、血液がん領域における、抗体療法（悪性リンパ腫・ある種の急性白血病・多発性骨髄腫で、癌細胞の表面にある目印にくっつく蛋白(抗体)）、慢性骨髄性白血病の発病の原因である遺伝子変異／異常蛋白に特異的に作用する「チロシンキナーゼ阻害剤」など等、挙げればキリがない程です。従来型の抗癌剤は癌細胞のように細胞分裂が盛んな細胞に作用するため、毛根・胃腸の粘膜・骨髄の造血細胞にも作用し、脱毛・嘔気・血球減少などの副作用がありますが、これらの新規薬剤にはそのような副作用がほとんどありません。但し副作用のないお薬はなく、これらの薬剤に特有の副作用はあります（免疫力低下・下痢・胸水・不整脈など）。またこれらの薬剤は病気の根本的な原因・発癌の作用点に迫るもの、創薬的にも画期的なものが多い反面、薬剤費がかなり高額なものが殆どです。薬剤費について説明すると眼を丸くして驚かれる患者さんが殆どで、こちらもお勧めしにくくなりますが、医療費の減免制度があるので、医療相談員などに相談して、ご自身の利用できる福祉制度を活用して、現代の医療の進歩を享受していただければと思います。



# 湿布薬について

## 1. 湿布薬の種類の違いについて

湿布薬には大きく分けてテープ剤とパップ剤の2種類があります。テープ剤は粘着剤が配合されているため肌荒れする可能性があります。パップ剤と比べると剥がれにくいのが特徴です。パップ剤は水分を多く含み、粘着力が水の濡れを利用したものによるため、肌に優しいのが特徴ですが、剥がれやすく、場合によってはテーピングなどで固定する必要があります。

## 2. 湿布薬の冷感と温感の使い分け

患部が腫れていて熱をおびている場合は、急性の炎症と考えられるので冷感湿布をお勧めします。血の巡りが悪かったり疲れによる、こりや腰痛などの慢性症状の場合は、温感湿布をお勧めします。どちらを使うか迷う場合は、患部を冷やした時と温めた時（例えばお風呂に入った時など）で痛みが和らいだ方をお使いになると良いでしょう。温感湿布は体を温める作用のあるトウガラシエキスが配合されているため、剥がした直後に入浴すると温感成分による痛みを感じる場合がありますので、入浴1時間前には剥がし、入浴後も30分くらい経ってから貼るのが良いでしょう。

## 3. 副作用について

代表的な副作用に光線過敏症というものがあります。これは光アレルギー反応とも言われ、湿布薬に含まれる薬剤が、紫外線を吸収する

ことによって起こると言われています。湿布薬ならどれでも起こるといわけではありません、ケトプロフェン、ジクロフェナクナトリウム、ピロキシカムといった成分を含む湿布薬に起こると言われています。まず御自身が使っている湿布薬にはどのような成分が入っているか確認することが大切だと思います。また、これらの成分は痛み止めの湿布薬だけではなく、痛み止めの塗り薬にも多く含まれているので注意が必要です。塗り薬を使用している場合、厚手の布で覆う、丈の長い服を着るなど紫外線に直接浴びない対策を行えば副作用は未然に防ぐことができます。湿布薬を剥がした後も患部に薬剤が残っていることもありますので、剥がした後も4週間は同様に紫外線を患部に直接浴びない工夫が必要です。

また、これらの鎮痛消炎作用を持つ湿布薬は、経皮吸収型鎮痛消炎貼付剤と言われ、飲み薬と同じ成分が含まれています。そのため、1回は何枚も貼ったりすることは、飲み薬を一度にたくさん飲んだのと同じ状態になり、副作用が出やすくなります。副作用としては皮膚症状（光線過敏症・接触皮膚炎等）だけではなく、喘息発作の誘発、消化器症状、浮腫、肝機能上昇、妊産婦・授乳婦への影響などがあります。

## 4. 最後に

湿布薬は便利なお薬ですが、安易に考えず、飲み薬と同じように医師の指示どおり用法・用量を守って使用して下さい。

## 診療案内

## 外来診療担当医一覧

【土・日曜日と祝祭日は全科休診です】

平成29年5月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	受付時間等	
内科 (血液・感染症)	仁村 隆	秋田大学	仁村 隆	茂木 睦仁	仁村 隆	8:30~11:00 糖尿病外来新患診療(木)	
	山口 昭彦	茂木 睦仁	秋田大学	山口 昭彦	秋田大学		
	腎臓病外来 小澤 政豊	—	—	腎臓病外来 小松田 敦	—		
	—	糖尿病外来 佐々木可奈	—	糖尿病外来 大友 瞳	糖尿病外来 安藤清香		
内科 (循環器)	宇塚 裕紀	秋田大学	加藤 結花	高橋陽一郎	秋田大学	8:30~11:00 新患診療(月・水・金)	
	加藤 結花	加藤 結花	ペースメーカー 外来(高橋)	佐々木一哉	加藤 結花	8:30~11:00 再来完全予約制	
	—	呼吸器・アレルギー (秋田大学)	—	—	呼吸器・アレルギー (秋田大学)	火13:00から予約制 金11:00まで予約制	
	—	—	心臓血管外科 (秋田大学)	—	—	8:30~11:00予約制	
内科 (消化器)	沖口 将夫	三浦 雅人	小野地研吾	沖口 将夫	肝外来 三浦雅人	8:30~11:00	
	小野地研吾	沖口 将夫	秋田大学	堀井 享	堀井 享		
	鶴岡 未央	—	—	秋田大学	鶴岡未央(午前) ☆菅原正伯(13:00~)		☆神経内科完全予約制
小児科	五十嵐希世志	深谷 博志	五十嵐希世志	深谷 博志	深谷 博志	8:30~11:00	
	大村 映子	小山 勝幸	小山 勝幸	大村 映子	大村 映子		
	小山 勝幸	吉田秀一郎	吉田秀一郎	☆神経外来 矢野珠巨	吉田秀一郎		☆8:30~11:00予約制
	—	—	—	—	☆心臓外来 秋田大学		☆第1・3(金)予約制 13:30~
外科	小野 文徳	大村 範幸	佐瀬 友彦	小村 俊博	谷口 肇	8:30~11:00 (木)腫瘍内科(秋田大学)	
	呼吸器外科	中川 拓	—	中川 拓	中川 拓		8:30~11:00
呼吸器外科	高嶋祉之具	—	高嶋祉之具	—	高嶋祉之具		
泌尿器科	熊澤 光明	神崎 正俊	熊澤 光明	熊澤 光明	神崎正俊・灘岡純一 (各週交互の診察)	8:30~11:00	
	関根 悠哉	灘岡 純一	灘岡 純一	神崎 正俊	関根 悠哉		
産婦人科	(婦科) 山本 博毅	長尾 大輔	設楽 明宏	山本 博毅	長尾 大輔	8:30~11:00	
	(産科) 設楽 明宏	山本 博毅	長尾 大輔	長尾 大輔	山本 博毅		
耳鼻咽喉科	垂石 羊司	垂石 羊司	垂石 羊司	垂石 羊司	応援医師	8:30~11:00 (金)9:00~手術にて1診	
	本田 耕平	本田 耕平	本田 耕平	本田 耕平	—		
整形外科	魚住 弘明	佐藤 心一	佐藤 心一	古口 昌志	佐藤 心一	8:30~11:00	
	後藤 伸一	洞口 潔	後藤 伸一	後藤 伸一	魚住 弘明		
	古口昌志(10:30まで) 佐藤貴也(10:30から)	松本 周(10:30まで) 栗山恭明(10:30から)	魚住 弘明	洞口 潔(10:30まで) 栗山恭明(10:30から)	松本 周(10:30まで) 佐藤貴也(10:30から)		
皮膚科	石河 軌久	石河 軌久	石河 軌久	秋田大学	石河 軌久	8:30~11:00	
脳神経外科	大前 智也	柳澤 俊晴	柳澤 俊晴	大前 智也	柳澤 俊晴	8:30~11:00	
	柳澤 俊晴	大前 智也	大前 智也	柳澤 俊晴	大前 智也	8:30~10:00	
緩和ケア科	秋山 博実	—	秋山 博実	秋山 博実	—	完全予約制	
眼科	高橋 永幸	秋田大学	高橋 永幸	村田さおり	—	8:30~11:00 火・水・木予約制	
放射線科	—	安倍 明	—	—	安倍 明	9:00~11:00	
歯科口腔外科	鈴木 靖子	鈴木 靖子	鈴木 靖子	鈴木 靖子	鈴木 靖子	完全予約制 急患は必ず電話連絡必要 9:00~11:00	
	桑島 精一	桑島 精一	桑島 精一	桑島 精一	桑島 精一		